

♪ ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

6月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「キシメジ科 シイノトモシビタケ」
シイの朽木に生息します。幻想的な光を放っています。宇久井海と森の自然塾では観察会を行っています。



「アゲハチョウ科 カラスアゲハ」
他のアゲハの仲間と比べ、飛ぶ速度は遅いです。緑～青色のグラデーションが美しい蝶です。



「アカバナ科 ユウゲシヨウ」
北アメリカ原産の帰化植物です。その名の通り夕方に関花しますが、昼間も咲き残ります。



「セリ科 セリ」
若葉は春の七草のひとつで野菜として栽培もされます。よく似たドクゼリは有毒です。



「トウダイグサ科 イワタイゲキ」
和名は岩大戟。戟とは矛に似た中国の武器です。葉の形状が戟の刀に似ていることから名づけられました。



「サクラソウ科 ハマボツ」
和名は浜払子。花の咲く姿が仏事で使う払子に似ていることから名づけられました。



☆「クワの実」☆
マルベリー、どどめとも呼ばれ、果実酒などに利用されます。



☆「キク科 ヒメジョオン」☆
ハルジオンに比べ、茎が硬いのが特徴です。北アメリカ原産の帰化植物です。



☆「オオシマザクラの実」☆
たくさん実っています。苦みが強く食用には不向きですが、鳥達がこぞって食べています。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪

ようこそ！ 吉野熊野国立公園 宇久井ビジターセンターへ！
まもなく梅雨入りする季節ですが、新緑の木々が生き生きしていますよ♪
鳥、蝶、植物たちの活動を観察しにお越しくださいね！

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2017年6月前半号



